

議会と語ろう会 実施報告書

開催日時	令和7年8月9日（土） 午前10時00分 ～ 午前11時50分			
開催場所	河合谷ふれあいセンターホール			
出席議員 （15人）	八十嶋孝司	小町 実	池野 翔吾	柴田 洋一
	東 克彦	中島 敏勝	小倉 一郎	竹内 竜也
	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一
	向 正則	道下 政博	谷口 正一	
役割分担	① 受付 : 柴田議員・竹内議員 ② 司会 : 西村議員 ③ 議会報告 : 東総務産業建設常任委員長・小倉文教生活福祉常任委員長 ④ パソコン操作 : 中島議員 ⑤ マイク係 : 多賀議員・向議員 ⑥ 意見交換進行 : (全体) 西村議員 (各班) 酒井議員・道下議員・多賀議員 ⑦ 意見交換書記 : 小町副議長・中島議員・東議員 ⑧ 意見交換発表 : 池野議員・柴田議員・小倉議員 ⑨ 意見交換補佐 : 谷口議員・向議員・塩谷議員・八十嶋議長・西村議員・竹内議員 ⑩ 報告書作成 : 池野議員・東議員			
参加町民人数	11人			
実施内容報告	(1) 開会 (2) 開会の挨拶（議長） 議員の紹介 (3) 第1部：議会報告 ・委員会審査の報告（総務産業建設常任委員会、文教生活福祉常任委員会） ・大規模災害における議会の対応（議長） ・質疑応答 (4) 第2部：意見交換会 テーマ「防災」・「定住促進」・「医療・介護問題」・「地域コミュニティのあり方」・ 「その他」 ・意見交換、意見の発表 (5) 閉会の挨拶（副議長） (6) 閉会			
意見・提言等	事前質問および意見交換会における意見・提言等（別紙参照）			
その他	アンケート結果（別紙参照） 配布物：資料、アンケート、お茶			

令和7年8月22日

津幡町議会議長 八十嶋孝司 様

津幡町議会議員 東 克彦

津幡町議会議員 池野 翔吾

議会と語ろう会

開催前に議会のしくみや各委員会など議会広報などの紹介映像

1. 開会 10:00

2. 開会のあいさつ 津幡町議会 議長：八十嶋孝司 10:01～

3. 第1部 議会報告会 10:03 ～ 10:23

◎議員紹介・各議員あいさつ 10:03～

◎議会報告会の進め方 10:06～

◎委員会審査の内容 10:07～

①総務産業建設常任委員会 委員長：東 克彦 10:07～

ア 宅地耐震化推進事業費 (1,690万円)

中津幡ニュータウンにおける大規模盛土造成地の滑動崩落防止対策事業

イ 地域情報ネットワーク管理費 (297万円)

行政の郵便物を受け取ったり書類を送ったりできるデジタルサービス

②文教生活福祉常任委員会 委員長：小倉 一郎 10:12～

ア 新病院建設基本構想策定支援業務委託費 (1,496万円)

河北中央病院の新築移転場所や診療機能の方向性を定める基本構想を策定

イ 中学校費給食材料費 (5,168万円)

保護者の負担軽減や子育て支援のため給食の材料費を町が負担して無償化

③大規模災害時における対応（議会） 議長 八十嶋孝司 10:18～

令和5年豪雨災害による浸水被害・令和6年能登半島地震における対応

④質疑応答 10:22 ～ 10:23

「病院跡地の活用は」

< 休憩 > 10:23 ～ 10:30

4. 第2部 意見交換会 10:30 ～ 11:48

意見交換 10:30 ～ 11:30

意見の発表 11:30 ～ 11:48

【1班】 発表者 池野 翔吾

防災

- ・大海川沿いに集落があり英田地区への避難経路が何回も川を渡るため避難行動にも危険がある。
- ・垂直避難に対応したシェルター設置や備蓄に補助を
- ・消防団の維持困難、近隣地区の団との合併検討を

定住促進

- ・空き家活用を
- ・興津峠にトンネルを設置し交通の利便性向上を

医療・介護問題

- ・数少ない若い人へ介護負担が集中
- ・高齢者への情報伝達が難しい、わかりやすく伝える工夫が必要
- ・民生委員のなり手不足、報酬を出してほしい

地域コミュニティのあり方

- ・キンシュレのランチ復活を
- ・大滝公園を活用して観光客誘致を

【2班】 発表者 柴田 洋一

防災

- ・孤立や水害を招く倒木に対し事前の対策を
- ・森林組合と町が連携し森林環境税を活用した防災対策を
- ・免許返納者など移動手段を持たない高齢者の避難対策を

定住促進

- ・空き家・土地対策、ほしい人が空き家情報にたどり着けるよう工夫を
- ・高齢化による地域活動の衰退、2拠点生活の推進を
- ・小規模事業者への手厚い支援を

医療・介護問題

- ・在宅医療、医療トレーニングの充実を、寝たきり対策に

地域コミュニティのあり方

- ・事業者と連携しキンシュレを活用してもらう方策を
- ・河合谷地区へのるーと津幡の早期乗り入れ、運行を

【3班】 発表者 小倉 一郎

防災

- ・ハザードマップを活用した個人の防災意識向上を
- ・消防団員が地元で1人しかおらず地域外の団員で構成されているため災害時活動できるのか不安
- ・避難経路となる県道の曲線緩和を

定住促進

- ・興津峠にトンネルを整備し防災と時間的地域格差解消による定住促進を
- ・子育て支援、妊婦、出産、就労支援強化を
- ・河合谷の財産である大海川の環境保全を

医療・介護問題

- ・高齢者施設、在宅介護の施設が近隣に欲しい
- ・介護人材の確保を
- ・河北中央病院について、新病院になっても病床数の維持を
- ・空き家を活用した高齢者向けシェアハウスを
- ・議会から国に対して福祉政策の提言を

地域コミュニティのあり方

- ・のるーとの予約がまだわかりにくい

その他

- ・政治を身近に感じる活動を

5. 閉会のあいさつ 津幡町議会 副議長 小町 実 11:48 ～

6. 閉会 11:50